



# K5G-C

K5G-C-100A

## 操作マニュアル



### 重要

「K5G-C-100A」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

### 取扱説明書について

最新の情報については、京セラのホームページ掲載の取扱説明書をご覧ください。

### お知らせ

本書においては、「K5G-C-100A」を「本端末」と表記しています。

本書は、お買い上げ時の内容を記載しています。

本書の内容やホームページのURLに関して、将来予告なしに変更することがあります。

本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

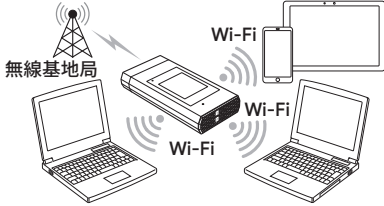
## 本端末の機能について

本端末は、第5世代移動通信システム（5G）に対応しています。本端末は、Wi-Fi機能またはBluetooth機能により複数のパソコンなどと同時に接続できます。また、USBケーブル（別売）やEthernet接続でパソコンなどと接続してデータの送受信ができます。

### Wi-Fi接続

本端末とWi-Fi対応機器（パソコンなど）を接続し、データの送受信ができます。

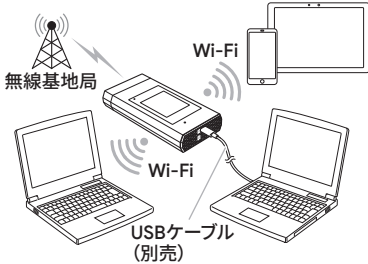
本端末はWi-Fi対応機器を同時に20台まで接続できます。



Wi-Fiの5.2GHz/5.3GHz帯（W52/W53）を屋外で使用することは法令で禁止されています。

### USBケーブル（別売）で接続

本端末とパソコンなどをUSBケーブル（別売）で接続し、データの送受信ができます。

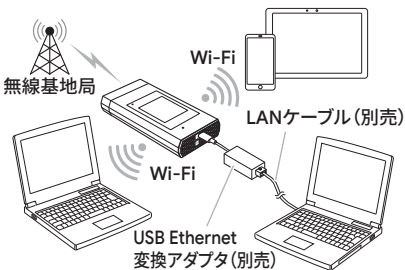


### Bluetoothで接続

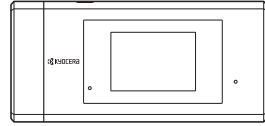
本端末とBluetooth対応機器（パソコンなど）を接続し、データの送受信ができます。

### Ethernet接続

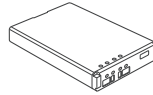
USB Ethernet変換アダプタ（別売）を使用することで、本端末を親機としてLANケーブル（別売）でパソコンなどと接続し、データの送受信ができます。



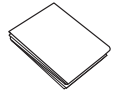
## 本体付属品



本体



電池パック



クイックスタートガイド

- 本端末にアクセサリは付属しておりません。動作確認済みアクセサリは、京セラのホームページにてご確認ください。  
<https://s.kyocera.co.jp/k5g-c-100a/q/>

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 本端末の機能について.....         | 1 |
| 本体付属品.....              | 1 |
| 本端末のご利用について.....        | 3 |
| 安全上のご注意（必ずお守りください）..... | 3 |
| 取り扱い上のご注意.....          | 8 |

**ご使用前の確認**

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 各部の名称と機能.....                | 10 |
| USB対応機能.....                 | 11 |
| SIMカードについて.....              | 11 |
| SIMカードを取り付ける／取り外す.....       | 12 |
| SIMカードの設定について（Dual SIM）..... | 12 |
| 電池パックを取り付ける／取り外す.....        | 13 |
| 充電をする.....                   | 14 |
| 電源を入れる／切る.....               | 14 |
| 初期設定について.....                | 14 |
| スタート画面について.....              | 15 |
| ホーム画面を利用する.....              | 15 |
| タッチパネルについて.....              | 15 |

**セットアップ**

|                       |    |
|-----------------------|----|
| Wi-Fiで接続する.....       | 16 |
| USBケーブル（別売）で接続する..... | 16 |
| Bluetoothで接続する.....   | 17 |
| Ethernetで接続する.....    | 17 |

**ルーター設定（Webブラウザ）**


|                |    |
|----------------|----|
| 設定ツールについて..... | 18 |
| Webログイン.....   | 18 |

**各種設定（設定メニュー）**

|                 |    |
|-----------------|----|
| 本端末の設定について..... | 19 |
| データ通信量.....     | 19 |
| 画面ロック.....      | 19 |
| SIMカードロック.....  | 19 |




|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 故障かな？と思ったら.....                     | 20 |
| 保証とアフターサービス.....                    | 20 |
| データ通信端末の比吸収率（SAR）、及び入射電力密度について..... | 21 |
| 輸出管理規制.....                         | 21 |
| 知的財産権について.....                      | 22 |
| 索引.....                             | 23 |

## 本端末のご利用について

- 本端末は防水性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所や雨などがかる場所でのご使用はおやめください。
- 本端末は、5G・LTE・Wi-Fi・Bluetooth方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、5Gサービスエリア、LTEサービスエリアおよび通信事業者サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態は「」を表示している状態で、移動せずに使用している場合でも通信が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- お客様ご自身で本端末に設定された内容は、定期的にメモを取ったり、パソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、設定された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末は、最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、データ量の大きい通信を行うと、通信料が高額になりますのでご注意ください。
- 紛失に備え「画面ロック」のPINなどを設定し、本端末のセキュリティを確保してください。
- サービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のアクセサリについては、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 排気動作中は動作音がマイクに集音されることがあります。




## 安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

|   |  |
|---|--|
|  <b>危険</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。                      |
|  <b>警告</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う可能性が想定される」内容です。                               |
|  <b>注意</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>(※2)</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>(※3)</sup> の発生が想定される」内容です。 |

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

|  |  |
|--|--|
|  禁止         | 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。                  |
|  分解禁止       | 分解してはいけないことを示す記号です。                    |
|  水濡れ禁止      | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
|  濡れ手禁止    | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。                |
|  指示       | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。      |
|  電源プラグを抜く | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。         |

## 本端末、電池パック、充電用機器（別売）、SIMカード、周辺機器共通

### ⚠危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

充電端子やUSBポートに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

市販のアクセサリは、京セラが指定したものを使用してください。  
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

### ⚠警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子やUSBポートに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。  
火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。  
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は、中止してください。  
可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。  
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。  
可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、臭異、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。  
●電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。  
●USBケーブル（別売）を接続機器から抜く。  
●本端末や接続機器の電源を切る。  
●電池パックを本端末から取り外す。  
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

### ⚠注意



禁止

破損したまま使用しないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。  
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。  
誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。小さい部品の保管場所には特にご注意ください。  
誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

データ通信など、継続しての使用や充電中は、本端末や充電用機器（別売）の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## 本端末の取り扱いについて

### ⚠危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠警告



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のSIMカードの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切ってください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部などを破損した際には、割れた部分や露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

### ⚠注意



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などに付けないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れしないでください。

背面カバーが破損し、けがなどの原因となります。



禁止

背面カバーを取り付けるときは、指などの体の一部を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

背面カバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

排気口に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となります。



禁止

排気口の近くに物を置かないでください。

排気口からの熱で、排気口の近くに置かれた物が熱くなることがあります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について→P.7「材質一覧」



指示

本端末のマイク（送話口）部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示 ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



指示 排気口や吸気口をふさがしないでください。

放熱が妨げられ、故障の原因となります。



指示 排気口や吸気口のほこりなどを定期的に取り除いてください。

排気口や吸気口にほこりなどが詰まっていると、放熱が妨げられ、故障の原因となります。

## 電池パックについて

### ⚠危険



禁止 金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止 電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。また、電池パックを本端末からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックの取り付けかた、取り外しかたについては以下をご参照ください。

→P.13「電池パックを取り付ける」

→P.13「電池パックを取り外す」



禁止 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止 鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示 電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。電池パックの取り付けかたについては以下をご参照ください。

→P.13「電池パックを取り付ける」



指示 電池パック内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。

電池パック内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠警告



禁止 異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



濡れ手禁止 濡れた手で電池パックに触れないでください。

やけど、感電などの原因となります。



指示 電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示 ベットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

### ⚠注意



禁止 電池パック内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。



禁止 一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、接続端子にテープなどを貼り、絶縁してから回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止 濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

## 充電用機器（別売）、USBケーブル（別売）の取り扱いについて

### ⚠警告



禁止 充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）のコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止 充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止 雷が鳴り出したら、充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）には触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止 コンセントやアクセサリソケット、接続機器につないだ状態で充電端子をショートさせないでください。

また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止 充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止 コンセントに充電用機器（別売）を抜き差しするときや接続機器にUSBケーブル（別売）を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



濡れ手禁止 濡れた手で充電用機器（別売）のコードや充電端子、電源プラグ、USBケーブル（別売）に触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

## SIMカードの取り扱いについて

### ⚠️ 注意



指示

SIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
切断面が鋭利になっている場合があります。けがなどの原因となります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

### ⚠️ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（電源オフなど）。  
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 材質一覧

### 端末

| 使用箇所   | 材質/表面処理       |
|--|---------------|
| ディスプレイパネル  | PMMA/ハードコート   |
| 外装 (側面)、外装 (背面)、電源ボタン、上ボタン、下ボタン、USBポートの周囲 (内側側面) | PC/生地         |
| 排気口  | PC/—          |
| 吸気口  | PC/ナイロン66     |
| LCD保護シート   | ポリオレフィン/印刷    |
| IMEIラベル  | 合成紙/印刷        |
| 電池下シート、SIMカード操作ラベル                               | PET/印刷        |
| SIMカードストッパー                                      | PP/生地         |
| IMEIラベル/SIMカード操作ラベル貼り付け部分                        | アルミ合金/ニッケルメッキ |
| 充電端子、アンテナ  | 金メッキ/—        |
| 電池ロック  | POM/生地        |



指示

指定の電源、電圧で使用してください。  
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。  
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグや端子についたほこりは、拭き取ってください。  
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

充電用機器（別売）をコンセントやアクセサリソケットに差し込むときやUSBケーブル（別売）を接続機器に差し込むときは、確実に差し込んでください。  
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合やUSBケーブル（別売）を接続機器から抜く場合は、充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、充電用機器（別売）やコネクタを持って抜いてください。  
充電用機器（別売）やUSBケーブル（別売）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末に充電用機器（別売）を抜き差しする場合や接続機器にUSBケーブル（別売）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。  
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。  
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。また、USBケーブル（別売）を接続機器から抜いてください。  
電源プラグを差したまま放置したり、USBケーブル（別売）を接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いたり、USBケーブル（別売）を接続機器から抜いてください。  
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いたり、USBケーブル（別売）を接続機器から抜いて行ってください。  
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

### ⚠️ 注意



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電用機器（別売）に継続して触れたり、接続機器につないだ状態でUSBケーブル（別売）に継続して触れないでください。  
やけどなどの原因となります。



## 電池パック

| 使用箇所 | 材質／表面処理                    |
|------|----------------------------|
| 外装   | PC／生地                      |
| シール  | PET／－                      |
| 端子   | FR4／中間：ニッケルメッキ、<br>表面：金メッキ |

## 取り扱い上のご注意

### 共通のお願い

- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）をかけないでください。  
本端末、電池パックは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気が多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、裏表紙に記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - ・ 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  - ・ ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  - ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。  
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。  
また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。  
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末に無理な力が加からないように使用してください。  
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの故障、破損の原因となります。  
また、外部接続機器をUSBポートに差した状態の場合、故障、破損の原因となります。
- アクセサリーは、京セラが指定したものを使用してください。  
指定以外のものを使用すると、故障、破損の原因となります。
- 対応の各アクセサリに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障、破損の原因となります。

### 本端末についてのお願い

- ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。  
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。  
周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
- 家庭用電子機器（テレビ・ラジオなど）をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に設定された内容は、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。  
万が一設定された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- USBポートに外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。  
故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 通常は背面カバーを装着した状態でご使用ください。  
水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物が入り故障の原因となります。
- 排気口動作中は動作音がマイクに集音されることがあります。

### 電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品のため、保証対象外です。  
電池パックの使用条件により、寿命が近づくとつれて電池パックが膨れる場合があります。  
十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、電池パックが膨らんでいるときは電池パックの交換時期です。電池パックの交換につきましては、裏表紙に記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 本端末を保管される場合は、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
  - ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  - ・ 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管なお、保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。
- 本端末の電池パックの種類は次のとおりです。

| 表示       | 電池の種類     |
|----------|-----------|
| Li-ion00 | リチウムイオン電池 |

### アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・ 家庭用電子機器（テレビ・ラジオなど）の近く
- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。  
故障の原因となります。

### Bluetooth機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生し、しても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について  
本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で「設定」▶「デバイス情報」▶「認証情報」と操作すると確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

## 2.4FH1/XX1



2.4: 2.4GHz帯を利用する無線設備を表します。

FH: 変調方式がFH-SS方式であることを示します。

XX: 変調方式がその他の方式であることを示します。

1: 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

: 2.4GHz~2.4835GHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

### ● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙に記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。

## 無線LAN (WLAN) についてお願い

■ 無線LAN (WLAN) は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

■ 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ● 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

### ● 周波数帯について

本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で[設定] ▶ [デバイス情報] ▶ [認証情報] と操作すると確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

## 2.4DS4/OF4




2.4: 2.4GHz帯を利用する無線設備を表します。

DS: 変調方式がDS-SS方式であることを示します。

OF: 変調方式がOFDM方式であることを示します。

4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

: 2.4GHz~2.4835GHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

本端末の無線LANで設定できるチャネルは1~13です。また、本端末をWi-Fiルーターとして使用する場合、設定できるチャネルは1~11です。これ以外のチャネルのWi-Fi対応機器には接

続できませんので、ご注意ください。

利用可能なチャネルは国により異なります。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

### ● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お問い合わせ先までお問い合わせください。

### ● 5GHz機器使用上の注意事項

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz/5.3GHz/5.6GHz帯（W52/W53/W56）の3種類の帯域を利用することができます。

ご利用のWi-Fi対応機器に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本端末の設定を2.4GHz帯にしてご利用ください。また、USBケーブル（別売）を利用してUSB接続やLANケーブル（別売）を利用して有線LAN接続で通信していただくことも可能です。

5.2GHz/5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は電波法で禁止されています。

Wi-Fi 5GHz帯のW53/W56利用時は気象レーダーなどとの電波干渉を避けるためにチャネルを自動的に変更する場合があります。その場合通信が一時的に切断されます（DFS機能）。

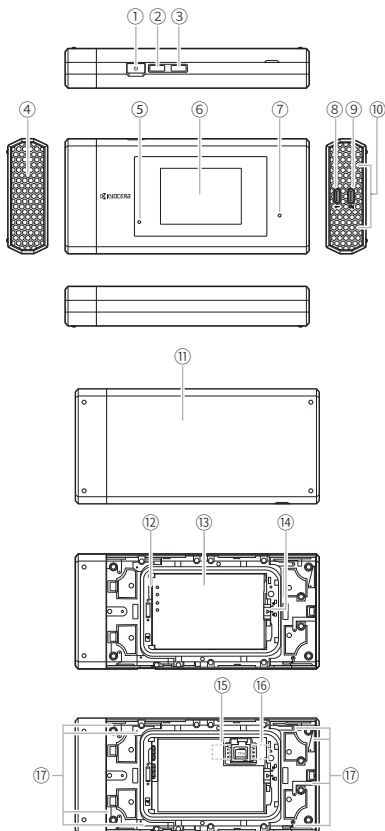
## 注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技術マーク」が本端末の電子銘板に表示されています。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。ホーム画面で [設定] ▶ [デバイス情報] ▶ [認証情報] 本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、操作することは、罰則の対象となります。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

# ご使用前の確認

## 各部の名称と機能

### ■ 本体



#### ① 電源ボタン

電源を入れる／切るときや、画面を点灯／消灯するときに使用します (→P.14 「電源を入れる／切る」)。

#### ② 上ボタン

#### ③ 下ボタン

#### ④ 排気口

ふさがないように注意してください。

#### ⑤ 充電LED

#### ⑥ ディスプレイ (タッチパネル)

#### ⑦ マイク (送話口)

#### ⑧ USB1ポート

USB機器の接続時に使用します。また、ACアダプタ (別売) を接続して充電することができます。

#### ⑨ USB2ポート

USB機器の接続時に使用します。

#### ⑩ 吸気口

ふさがないように注意してください。

#### ⑪ 背面カバー

#### ⑫ 充電端子

#### ⑬ 電池パック

#### ⑭ 電池ロック

#### ⑮ SIMスロット1

5G/4GのSIMカードに対応しています。

#### ⑯ SIMスロット2

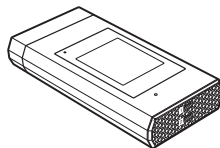
5G/4GのSIMカードに対応しています。

#### ⑰ アンテナ

### お知らせ

#### 本端末の置きかたについて

- 本端末を置いて利用する場合は、ディスプレイ面を伏せるように置かず、ディスプレイ面が表向きになるように置いてください。5Gアンテナでの電波状態が良くなります。



## USB対応機能

USB1ポート／USB2ポートは、以下の機能に対応しています。

| 機能                         | USB1                    | USB2        |
|----------------------------|-------------------------|-------------|
| コネクタ形状                     | Type-C                  | Type-C      |
| USB3.2 Gen1(5Gbps)         | ○                       | ○           |
| Port Type                  | DRP(Host/Device<br>両対応) | DFP(Host対応) |
| USBホスト※1                   | ○                       | ○           |
| USBデバイス※2                  | ○                       | ×           |
| USB充電※3                    | ○                       | ×           |
| Alternate Mode<br>4k、30fps | ○                       | ×           |

※1 詳細は「USBホストモード対応機能」(→P.11)を参照してください。

※2 詳細は「USBデバイスモード対応機能」(→P.11)、「USBデバイスモード対応OS」(→P.11)を参照してください。

※3 詳細は「USB充電対応機能」(→P.11)を参照してください。

## USBホストモード対応機能

K5G-C-100A(親)、接続機器(子)となる接続

例) USBマウス、キーボード、メモリなどの周辺機器の接続

| 機能          | USB1 | USB2 | 備考                      |
|-------------|------|------|-------------------------|
| OTG         | ×    | ×    | SRP/HNPは非対応             |
| HID         | ○    | ○    | USBマウス、キーボードで端末操作       |
| MassStorage | ○    | ○    | USBメモリのファイル送受信          |
| Hub         | ○    | ○    | 各種機器の接続                 |
| CDC-NCM     | ○    | ○    | USB-LANアダプタなどの接続        |
| UAC         | ○    | ○    | USBイヤホン、ヘッドセットなどで音声の入出力 |
| UVC         | ○    | ○    | USBカメラで静止画、動画撮影         |

### お知らせ

- USBホスト機能を使用する前に本端末を充電してください。
- 消費電力の大きなUSB機器を接続する場合、本端末の動作状態や電池残量、周囲温度によっては自動的に本端末の電源が切れることがあります。
- すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。

## USBデバイスモード対応機能

K5G-C-100A(子)、接続機器(親)となる接続

例) PCとの接続

| 機能                        | USB1 | USB2 | 備考          |
|---------------------------|------|------|-------------|
| MTP                       | ○    | ×    | ファイル送受信     |
| RNDIS                     | ○    | ×    | USBテザリング    |
| PTP                       | ○    | ×    | 写真送受信       |
| ADB                       | ○    | ×    | 端末操作、ログ取得など |
| Android Open<br>Accessory | ○    | ×    | AOA対応機器の接続  |

## USBデバイスモード対応OS

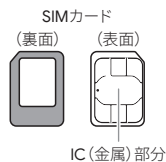
| 機能                          | USB1 | USB2 |
|-----------------------------|------|------|
| Windows7以前                  | ×    | ×    |
| Windows8.1<br>(32bit/64bit) | ○    | ×    |
| Windows10<br>(32bit/64bit)  | ○    | ×    |
| Mac OS                      | ×    | ×    |
| Linux                       | ×    | ×    |

## USB充電対応機能

| 機能                          | USB1       | USB2 |
|-----------------------------|------------|------|
| Battery Charging<br>1.2     | ○          | ×    |
| Power Delivery<br>(PD)      | ○<br>(3.0) | ×    |
| Quick Charge<br>2.0/3.0/4.0 | ×          | ×    |

## SIMカードについて

SIMカードにはお客様の電話番号などが記録されています。



### お知らせ

- SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - ・ SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
  - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
  - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。

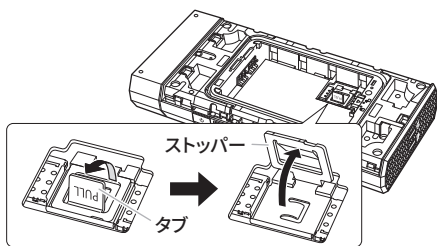
## SIMカードを取り付ける／取り外す

SIMカードの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。

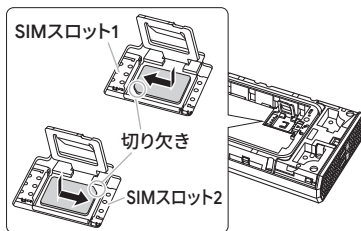
- SIMカードスロットは、5G／4GのSIMカードに対応していません。
- 5Gに対応したSIMカードを2枚同時に挿入した場合、モバイルデータ通信に使用するSIMとして指定したSIMカードのみ5Gとして利用可能です。2枚同時に5Gは利用できません。
- 取り付け／取り外しは、本端末を手でしっかり持って行ってください。
- 取り付け／取り外しは、ディスプレイ面を下向きに行ってください。

### SIMカードを取り付ける

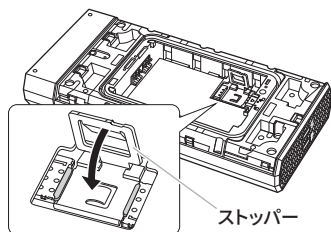
- 1 本体裏面の背面カバーを取り外す(→P.13)
- 2 タブを矢印の方向に持ち上げ、ストッパーを持ち上げる



- 3 SIMカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む  
切り欠きの位置に注意して、IC（金属）面を下向きにして挿入してください。挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとSIMカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



- 4 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする  
ストッパーがうまく閉じない場合は、いったんストッパーを持ち上げて、SIMカードが正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。



- 5 電池パック・背面カバーを取り付ける(→P.13)

### SIMカードを取り外す

- 1 タブを矢印の方向に持ち上げ、ストッパーを持ち上げる(→P.12)
- 2 SIMカードを矢印の方向に押し込む  
カチッと音がするまで押し込むとSIMカードが出てきます。
  - SIMカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



- 3 SIMカードをゆっくり引き抜く  
SIMカードをまっすぐにゆっくりとスライドさせて、引き抜いてください。
  - ロック解除できず出てこない場合があります。そのときは指で軽く引き出して取り外してください。

### SIMカードの設定について (Dual SIM)

本端末ではSIMカードを2枚入れて使用することができます。

#### モバイルデータ通信に使用するSIMカードを設定する

- 1 ホーム画面で[設定]▶[SIMカード]▶[モバイルデータ]
- 2 モバイルデータ通信に使用するSIMを選択

#### モバイルデータ通信に使用するSIMカードを自動で切り替える

- 1 ホーム画面で[設定]▶[SIMカード]▶[モバイルデータ通信SIMの自動切り替え]をONにする

## 電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。

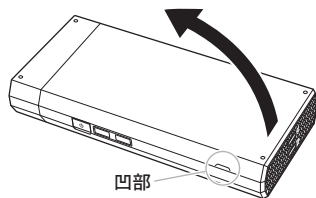
- 本端末専用の電池パックをご利用ください。

### 電池パックを取り付ける

#### ① 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの側面の凹部に指先（爪など）をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します。

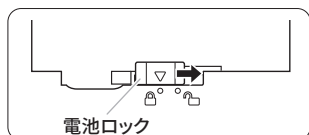
- 背面カバーの裏側にあるツメ部を外すようにして、取り外してください。



#### ② 電池ロックを ☞ (開) の方向にスライドさせる

電池ロックが解除されます。

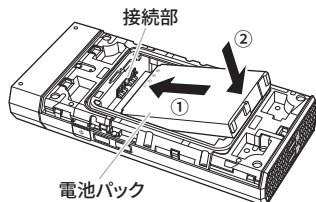
- 電池ロックが解除されていないと、電池パックを取り付けることができません。



#### ③ 電池パックを取り付ける

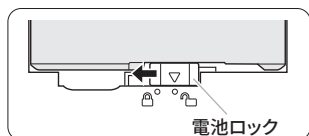
接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込んでください。

- SIMカードが確実に装着されていることを確認してから、電池パックを取り付けてください。



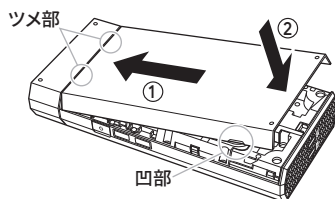
#### ④ 電池ロックを ☜ (閉) の方向にスライドさせる

電池ロックがロックされ、電池パックが固定されます。



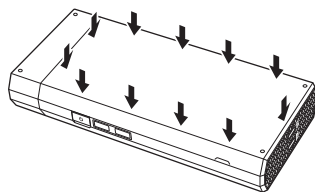
#### ⑤ 背面カバーを取り付ける

背面カバーの先端2箇所（ツメ部）から背面カバーを斜めに挿入し（①）、背面カバーの下端を押して（②）はめ込みます。



#### ⑥ 背面カバー全体に浮きがないように注意しながら矢印の箇所を押してしっかりと閉じる

- 電池ロックがロックされていないと、背面カバーは閉じられません。



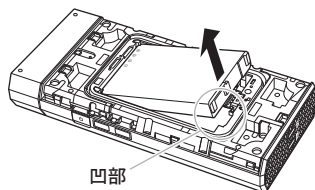
### 電池パックを取り外す

#### ① 電池ロックを ☞ (開) の方向にスライドさせる (→P.13)

#### ② 電池パックを取り外す

本体の凹部から指先（爪など）を電池パックに引っ掛けて、矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

- 電池パックを取り外すときは、鋭利なものを使用しないでください。電池パックを傷つけたり、過度な力を加えないでください。



## 充電をする

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 充電ができるのはUSB1ポートのみです。

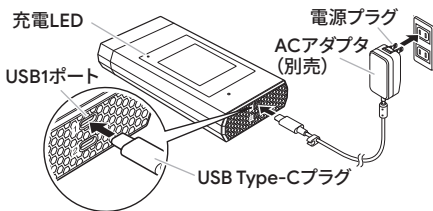
### お知らせ

- 本端末が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
- 充電中、本端末が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 周囲温度や本端末の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- 充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- 本端末の充電LEDが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。
- USBポートに金属製のアクセサリや導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

## ACアダプタ（別売）で充電する

ACアダプタ（別売）を接続して充電する方法を説明します。

- 1 ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントに差し込む
- 2 ACアダプタ（別売）のUSB Type-CプラグをUSB1ポートにまっすぐに差し込む  
USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。  
本端末の充電LEDが赤色、橙色または緑色に点灯したことを確認してください。電池残量が90%以上または充電が完了すると、充電LEDは緑色で点灯します。



- 3 充電が完了したら、ACアダプタ（別売）のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く
- 4 ACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

### お知らせ

- USB1ポートに外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 電池が切れた状態で充電すると、充電LEDがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。
- 高温や低温環境で使用時、100%の表示にならない場合がありますが、異常ではありません。

## パソコンに接続して充電

本端末とパソコンをUSBケーブル（別売）などで接続すると、本端末を充電することができます。

- パソコンなどとの接続方法については→P.16「USBケーブル（別売）で接続する」
- 充電ができるのはUSB1ポートのみです。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

- 1 画面が点灯するまで電源ボタンを長く押し

### お知らせ

- 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

### 電源を切る

- 1 電源ボタンを1秒以上長く押し
- 2 [電源を切る]

## 初期設定について

はじめに本端末の電源を入れた場合は、初期設定画面が表示されません。

- 1 初期設定（ようこそ）画面が表示されたら言語を選択▶[次へ]
- 2 APN設定画面が表示されたら[SIM1]／[SIM2]を選択
  - 本端末で認識されているSIMカードの[SIM1]／[SIM2]の文字は青色で表示されます。
  - ご契約のSIMカードによってはAPN設定は不要ですので、手順③～④は必要に応じて設定してください。設定不要の場合は[スキップ]または[次へ]を選択します。
- 3 使用するアクセスポイントを選択
  - アクセスポイントを手動で追加する場合は「+」を選択します。各項目を設定し「!」▶[保存]を選択して設定を保存してから、追加したアクセスポイントを選択してください。
- 4 [次へ]を選択  
以降は画面の指示に従って設定してください。

## スタート画面について

スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

### スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

#### ① 画面を上方向にスライド



## ホーム画面を利用する



#### ① ステータスアイコン表示エリア

- : 電波状態レベル表示
  - データ受信中は 、データ送信中は が表示されます。
  - 5G / 4G使用可能時は、電波マークの左側に [5G] / [5G+] / [4G] が表示されます。
- : Wi-Fiルーター機能ON
  - 本端末とWi-Fiで接続している機器の台数が表示されます。
- : Ethernetポート接続表示
- : Bluetooth表示
- : 電池残量表示
  - 充電中にエラーが発生した場合は「！」が重なって表示されます。

#### ② 機能アイコン

- タッチすると、それぞれの機能呼び出します。

#### ③ データ通信量

- 利用したデータ通信量が表示されます。

#### お知らせ

- 表示されるデータ通信量は目安です。
- 使用環境や接続するWi-Fi対応機器によっては、接続やデータ通信が可能になるまでに時間がかかることがあります。

## タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように操作してください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものでの操作は正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になるおそれがあります。
- 次の場合はタッチパネルが動作しない、もしくは誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  - 手袋をしたままで操作した場合
  - ディスプレイにシールや市販のシート類を貼った場合
  - ディスプレイ表面が汚れている場合
  - 爪の先で操作した場合
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している場合
  - 指が水・汗で濡れているまたは湿っている場合
- ディスプレイに金属などの導電性物質が近づくとタッチパネルが誤動作する場合がありますので、ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際はご注意ください。



## セットアップ

### Wi-Fiで接続する

#### Wi-Fiを設定する

- 1 ホーム画面で[設定]▶[ルーター設定]▶[Wi-Fi]▶[ON]にする
  - Wi-Fi機能が「ON」になると [📶] が表示されます。

#### かんたん設定で接続する

かんたん設定を使うと、本端末の画面に表示される手順に従って、Wi-Fi対応機器を接続することができます。

|         |   |
|---------|---|
| QRコード表示 | スマートフォンなどの端末を簡単に接続することができます。                    |
| 手動設定    | 本端末の画面に表示されたSSIDとパスワードを、接続するWi-Fi対応機器で選択・入力します。 |

#### ■QRコードでスマートフォンと接続する

本端末に表示したQRコードをスマートフォンで読み込むことで、自動的に本端末とスマートフォンを接続できます。

- 1 本端末のホーム画面で[設定]▶[かんたん設定]▶[QRコード表示]
  - QRコードが表示されます。
- 2 スマートフォンで本端末に表示されているQRコードを読み取る
  - あらかじめ、スマートフォンのWi-Fi機能をONにしておいてください。
  - 以降はスマートフォン側の画面の指示に従って操作してください。

#### ■手動で接続する

- 1 本端末のホーム画面で[設定]▶[かんたん設定]▶[手動設定]
  - 本端末のSSIDとパスワードが表示されます。
- 2 Wi-Fi対応機器のWi-Fi機能をONにする
- 3 Wi-Fi対応機器側で表示されたネットワーク一覧などから、本端末のSSIDを選択する
- 4 Wi-Fi対応機器に本端末の暗号キー(パスワード)を入力する
  - Wi-Fi対応機器の画面などで、本端末との接続が完了したことを確認してください。

### USBケーブル(別売)で接続する

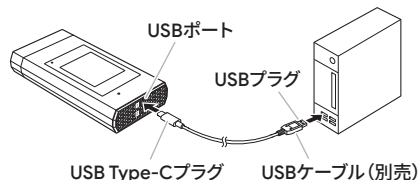
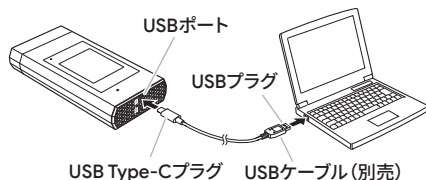
本端末は、USBケーブル(別売)で直接パソコンに接続し、データの送受信ができます。

#### USB機能を設定する

- 1 ホーム画面で[設定]▶[ルーター設定]▶[USBテザリング]▶[ON]にする

#### パソコンに本端末を取り付ける

- 1 SIMカードを取り付けた本端末のUSBポートに、USBケーブル(別売)のType-Cプラグを水平に差し込む
- 2 USBケーブル(別売)のUSBプラグを、パソコンのUSB端子に接続する
  - パソコンに接続すると、USB接続機能が起動し、自動的にインターネットに接続されます。パケット通信(課金対象)が発生しますのでご注意ください。



## パソコンから本端末を取り外す

データの送受信が終了していることを確認し、本端末を取り外してください。

- 1 USBケーブル(別売)を本端末とパソコンから水平に抜く

### お知らせ

- データ通信中にUSBケーブル(別売)をパソコンから取り外すと、データ通信が切断され誤動作やデータ消失の原因となります。ご注意ください。
- 本端末をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド/レジャーモード/スリープ)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本端末を取り外してスタンバイ、休止を行ってください。
- 本端末を取り付けた状態で再起動したり、電源を入れたりすると、正常に動作しない場合があります。パソコンを起動する前に本端末を取り外してください。

## Bluetoothで接続する

### Bluetooth機能を設定する

- 1 ホーム画面で[設定]▶[ルーター設定]▶[Bluetoothデザリング]▶[ON]にする

### Bluetooth機器を登録する

本端末と他のBluetooth機器を接続するために、あらかじめペアリング(登録)を行います。


- 1 ペアリングを行うデバイス側でBluetooth機能を有効にし、Bluetooth検出機能がオンであることを確認する
- 2 本端末のホーム画面で[設定]▶[Bluetooth]▶[新しいデバイスとペア設定する]
  - 検出されたBluetoothデバイス名が一覧表示されます。
- 3 ペアリングを行うBluetoothデバイス名を選択
- 4 画面に従って操作
  - ペア設定コード入力画面が表示されたときは、本端末と登録するBluetooth機器で同じペア設定コード(4~16桁の数字)を入力します。

## Bluetoothデザリング機能を利用する

本端末をポータブルアクセスポイントとして他のBluetooth機器からインターネットに接続します。

あらかじめ、本端末のBluetoothデザリングを有効にしておきます(→P.17「Bluetooth機能を設定する」)。

### ■windows 10から接続する場合

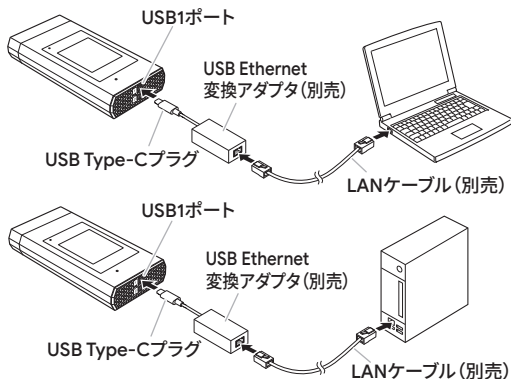
- 1 タスクトレイのをクリック
- 2 [パーソナルエリアネットワークへの参加]をクリック
- 3 本端末のデバイス名が表示されているアイコンを右クリック▶[接続方法]▶[アクセスポイント]

### ■スマートフォンから接続する場合

- 1 スマートフォンの設定などから本端末のデバイス名を選択
  - 詳しい操作方法はスマートフォンの取扱説明書などでご確認ください。

## Ethernetで接続する

- 1 USB Ethernet変換アダプタ(別売)のUSB Type-CプラグをUSB1ポートにまっすぐに差し込む
- 2 USB Ethernet変換アダプタ(別売)のEthernetポートにLANケーブル(別売)のコネクタを差し込む
- 3 LANケーブル(別売)のコネクタをパソコンなどのEthernetポートに差し込む



# ルーター設定 (Webブラウザ)

## 設定ツールについて

本端末と接続したパソコンやスマートフォンからWebブラウザを利用して、本端末を親機として使用する際のルーター設定ができます。

- 本端末との接続方法については、「セットアップ」(→P.16)を参照してください。

## Webログイン

- 1 接続した機器でブラウザを開く
- 2 アドレス入力欄に「http://[デフォルトゲートウェイIPアドレス]:8080」を入力
  - デフォルトゲートウェイIPアドレスは、本端末との接続方法に応じて次のように設定します。
    - Wi-Fi接続の場合  
「192.168.43.1」を入力
    - USB接続の場合  
「192.168.42.129」を入力
    - Bluetooth接続の場合  
「192.168.44.1」を入力
    - Ethernet接続の場合  
「192.168.128.1」を入力
  - ログイン画面が表示されます。



- 3 パスワードを入力
  - お買い上げ時のパスワードは「admin」に設定されています。
- 4 [ログイン]
  - メインページが表示されます。

## 各種設定（設定メニュー）

### 本端末の設定について

本端末の設定メニューからさまざまな設定の変更や設定内容の確認ができます。

#### 設定メニューを表示する

- 1 ホーム画面で[設定]
  - 設定メニューが表示されます。



#### お知らせ

- ここでは一部機能の設定のみ説明しています。その他の各機能の設定については、京セラのホームページ掲載の「設定マニュアル」（PDFファイル）をご覧ください。

### データ通信量

モバイルネットワークを利用したデータ通信量について設定します。

#### データ通信量の警告表示を設定する

当月使用するデータ通信量の警告表示を設定できます。

- 1 設定メニューで[詳細設定]▶[ネットワークとインターネット]▶[モバイルネットワーク]▶[モバイルデータ使用量]▶[📶]▶[データ通信量設定]
- 2 通信量の警告表示を設定する

#### お知らせ

- 表示されるデータ通信量は目安です。

### 画面ロック

画面を表示させたときのタッチパネルのロック解除時にPIN入力が必要にするか設定します。

- 1 設定メニューで[詳細設定]▶[セキュリティ]▶[画面ロック]
  - 画面ロックをPINに設定している場合は、現在のPINを入力します。
- 2 [PIN]▶4桁～16桁の数字を入力▶[次へ]
- 3 もう一度同じ数字を入力▶[確認]

### SIMカードロック

SIMカードにPINコード（暗証番号）を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。

- 1 設定メニューで[詳細設定]▶[セキュリティ]▶[SIMカードロック]
- 2 ロックをかけるSIMカードを選択▶[SIMカードをロック]▶SIMカードのPINコードを入力▶[OK]

#### ■電源を入れたときにPINコードを入力する

- 1 PINコードの入力画面▶PINコードを入力▶[OK]

#### ■PINコードを変更する

SIMカードロックが有効に設定されているときのみ変更できます。

- 1 設定メニューで[詳細設定]▶[セキュリティ]▶[SIMカードロック]
- 2 [SIM PINの変更]▶現在のPINコードを入力▶[OK]
- 3 新しいPINコードを入力▶[OK]
- 4 もう一度新しいPINコードを入力▶[OK]

## 故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったらときに、お客様ご自身で診断することができます。詳細については、京セラのホームページをご確認ください。
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合はソフトウェアを更新してください。

## 本端末の電源が入らない

- 電池パックは正しく取り付けられていますか。→P.13「電池パックを取り付ける／取り外す」
- 電池切れになっていませんか。→P.14「充電をする」

## 充電ができない、充電LEDが点灯しない、または点滅する

- アダプタをUSB2ポート側に接続していませんか。USB2ポート側では充電できません。USB1ポート側に接続してください。→P.10「各部の名称と機能」
- 電池パックは正しく取り付けられていますか。→P.13「電池パックを取り付ける／取り外す」
- ACアダプタ（別売）の電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。→P.14「充電をする」
- ACアダプタ（別売）と本端末が正しくセットされていますか。→P.14「充電をする」
- 充電しながら通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。→P.14「充電をする」

## Wi-Fi対応機器を接続できない

- 本端末とWi-Fi対応機器のWi-Fi機能がONになっていることを確認してください。また、Wi-Fi対応機器のWi-Fi仕様が本端末と合致しているか、お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書でご確認ください。
- 正しいパスワードを入力しているか、確認してください。パスワードは下記の操作で確認できます。  
ホーム画面で [設定] ▶ [かんたん設定] ▶ [手動設定]
- [セキュリティ] を [WPA3-Personal] または [WPA2-Personal] に設定している場合は、お使いのWi-Fi対応機器がWPA3 Personal、WPA2 Personalのセキュリティ（暗号化方式）に対応しているか、お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書でご確認ください。

## インターネットに接続ができない

- SIMカードが正しい向きで挿入されていますか。→P.12「SIMカードを取り付ける／取り外す」
- 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。

## 保証とアフターサービス

## 保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、「クイックスタートガイド」が付属されており、その中に保証書が含まれています。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって設定された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、設定などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いいたします。

## アフターサービスについて

## ■調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

それでも調子が良くないときは、裏表紙に記載のお問い合わせ先にご連絡の上、ご相談ください。

## ■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 保証期間内であっても、お客様のお取り扱い不良（USBポートの端子・ディスプレイなどの破損）による故障・損傷、指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- 指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

## 以下の場合、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（USBポートの端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
- 指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合

※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

## 保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

## 部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。修理受付対応状況については、京セラのホームページをご覧ください。

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細は指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

## ■お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
- 以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
  - ・ ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
  - ・ 接着剤などにより本端末に装飾を施す
  - ・ 外装などを純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に付いている銘板プレートは、取り外さないでください。

銘板プレートが故意に取り外されたり、付け替えられた場合など、銘板プレートの内容が確認できないときは、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意ください。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、その場合は再度設定を実施いただくようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスが変更される場合があります。
- 本端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに指定の故障取扱窓口へ来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

## データ通信端末の比吸収率（SAR）、及び入射電力密度について

この機種K5G-C-100Aは、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）、及び人体へ入射する電磁波伝搬の方向に垂直な単位面積当たりの電力を表す入射電力密度で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kg、入射電力密度の許容値は20.0W/m<sup>2</sup>です。このデータ通信端末を身体に装着した場合のSARの最大値は0.536W/kg、入射電力密度の最大値は14.3W/m<sup>2</sup>です。

個々の製品によってSAR及び入射電力密度に多少の差異が生じることもあります。いずれも許容値を満足しています。データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SAR及び入射電力密度はより小さい値となります。通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>  
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

- 一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-empf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

## 輸出管理規制

本端末及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本端末及び付属品を輸出又は再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省又は米国商務省へお問い合わせください。

## 知的財産権について

### 著作権・肖像権について

- お客様が本端末を利用して受け取った画像など第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますので、ご注意ください。また、お客様が本端末を利用して受け取った他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

### 商標について

- Microsoft®、Windows®、Internet Explorer®、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Access® (WPA)、WPA2®、WPA3®、Wi-Fi Protected Setup™は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Androidは、Google LLCの商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

### その他

- 本書では各OS(日本語版)を次のように略して表記しています。
  - Windows 10は、Microsoft® Windows® 10 (Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。
  - Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。

### Licence

この操作マニュアルで説明されている本端末にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

## オープンソースソフトウェアについて

本端末は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本端末の「デバイス情報」から参照いただけます。本端末には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本端末に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

# 索引

## 英数字

|                |    |
|----------------|----|
| Bluetooth      |    |
| 周波数帯           | 8  |
| 注意事項           | 8  |
| Bluetooth接続    | 17 |
| windows 10から接続 | 17 |
| 概要             | 1  |
| スマートフォンから接続    | 17 |
| テザリング          | 17 |
| 登録             | 17 |
| ペア設定           | 17 |
| ルーター設定         | 17 |
| Dual SIM       | 12 |
| Ethernet接続     | 17 |
| 概要             | 1  |
| Licence        | 22 |
| PINコード変更       | 19 |
| SAR            | 21 |
| SIMカード         | 11 |
| 設定             | 12 |
| 取り付け           | 12 |
| 取り外し           | 12 |
| SIMカードロック      | 19 |
| SIMスロット1       | 10 |
| SIMスロット2       | 10 |
| USB1ポート        | 10 |
| USB2ポート        | 10 |
| USBケーブル（別売）接続  | 16 |
| 概要             | 1  |
| パソコンと接続        | 16 |
| ルーター設定         | 16 |
| USB充電対応機能      | 11 |
| USB対応機能        | 11 |
| USBデバイスモード対応OS | 11 |
| USBデバイスモード対応機能 | 11 |
| USBホストモード対応機能  | 11 |
| Wi-Fi          |    |
| 周波数帯           | 9  |
| 注意事項           | 9  |
| Wi-Fi接続        | 16 |
| QRコード          | 16 |
| 概要             | 1  |
| かんたん設定         | 16 |
| 手動設定           | 16 |
| ルーター設定         | 16 |

## あ

|               |    |
|---------------|----|
| アフターサービス      | 20 |
| 安全上のご注意       | 3  |
| アンテナ          | 10 |
| 上ボタン          | 10 |
| オープンソースソフトウェア | 22 |

## か

|        |    |
|--------|----|
| 各種設定   | 19 |
| 各部の名称  | 10 |
| 画面ロック  | 19 |
| 機能アイコン | 15 |
| 吸気口    | 10 |
| 故障かな   | 20 |

## さ

|            |    |
|------------|----|
| 材質一覧       | 7  |
| 下ボタン       | 10 |
| 充電         | 14 |
| ACアダプタ（別売） | 14 |
| パソコン       | 14 |
| 充電LED      | 10 |
| 充電端子       | 10 |
| 周波数帯       |    |
| Bluetooth  | 8  |
| Wi-Fi      | 9  |
| 商標         | 22 |
| 初期設定       | 14 |
| スタート画面     | 15 |
| ステータスアイコン  | 15 |
| 設定メニュー     | 19 |
| セットアップ     | 16 |
| 送話口        | 10 |

## た

|           |       |
|-----------|-------|
| タッチパネル    | 10、15 |
| 知的財産権     | 22    |
| ディスプレイ    | 10    |
| データ通信量    | 19    |
| 警告表示      | 19    |
| ホーム画面表示   | 15    |
| 電源ボタン     | 10    |
| 電源を入れる    | 14    |
| 電源を切る     | 14    |
| 電池パック     | 10、13 |
| 取り付け      | 13    |
| 取り外し      | 13    |
| 電池ロック     | 10    |
| 取り扱い上のご注意 | 8     |

## な

|        |    |
|--------|----|
| 入射電力密度 | 21 |
|--------|----|

## は

|       |    |
|-------|----|
| 排気口   | 10 |
| 背面カバー | 10 |
| 比吸収率  | 21 |
| ホーム画面 | 15 |
| 保証    | 20 |
| 本体付属品 | 1  |

## ま

|     |    |
|-----|----|
| マイク | 10 |
|-----|----|

## や

|        |    |
|--------|----|
| 輸出管理規制 | 21 |
|--------|----|

## ら

|               |    |
|---------------|----|
| ルーター設定        |    |
| Bluetooth接続   | 17 |
| USBケーブル（別売）接続 | 16 |
| Webブラウザ       | 18 |
| Wi-Fi接続       | 16 |



# お問い合わせ先番号

- ・SIMカードおよび通信サービスに関しましては、お客様がご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・修理に関しましては、購入いただいた販売店へお問い合わせください。
- ・商品に関するお問い合わせ・通信機器操作方法に関しましては以下までお問い合わせください。

## 京セラ通信サポートセンター

0120-993-950 (通話料無料)

受付時間: 9:00~17:00 (平日)

- ・年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休暇、設備点検日などは休業する場合がございます。
- ・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・IP電話 (050-XXXX-XXXX) からは接続できない場合があります。

### ■ホームページからのお問い合わせ

#### 機器に関するご相談、お問い合わせ

京セラホームページ

<https://www.kyocera.co.jp/>

